



# 伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 TEL(78)1121  
 会長 藤澤洋二 幹事 小松献臣 会報委員長 城取健太 第2921回例会 2020.12.10 No.1581



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21 年度 RI テーマ

Rotary Opens Opportunities

**ソング** 我等の生業

**ビジター・ゲスト紹介**

東京南ロータリークラブ 兎束俊之 様

**会長談話** 藤澤洋二会長

ロータリーでは、今月は、疾病予防と治療月間となっています。今日はロータリーの月間をふまえて、神山先生が「新型コロナウイルスの現況と対策」と題して卓話をしていただけることになっています。実は、卓話を、伊那保健福祉事務所の岩本所長様にさせていただくことになっておりましたが、コロナの上伊那地区での感染の広がりにより、保健所長さんにおいていただくことができなくなってしまいました。困ってしまい神山先生にご相談したところ、快く、卓話を引き受けていただけました。神山先生、本当にありがとうございます。後程よろしくお願ひいたします。

コロナの感染が続いていて、私達にも大変大きな影響を及ぼしています。その中で、上伊那においても、医師・看護師の皆さんは、コロナウイルスとの戦いの最前線で、感染の危険をかえりみず、患者を受け入れ、治療に頑張ってください。また、歯科医師の皆さんも同様です。患者にマスクをしてもらったの歯の治療はできません。福祉事業の皆さんも、感染防止に気を配って、高齢者を介護していただいています。

医療また介護福祉事業に従事する皆様には、感染の危険の中でも、私たちのために、日夜頑張っていることに、深く感謝いたします。

今日はそんな感謝の気持ちを持ち、神山先生の卓話をお聴きしたいと思います。よろしくお願ひ致します。

**幹事報告**

1. 地区事務所より、国際ロータリー第2600地区新クラブ設立のご報告が参りました。

クラブ名：信州友愛ロータリークラブ

加盟認証伝達日：2020年11月19日

所属グループ：中信第二グループ

会長：金児 進 会員数：22名

2. 地区事務所より、次年度地区新委員会「デジタル化推進委員会」委員推薦のお願いが参りました。

推薦期限：2021年1月12日（火）

☆お知らせ

- ・第61年度3期分会費 55,000円、誕生日祝いニコニコボックス 5,000円、結婚記念日祝ニコニコボックス 5,000円及びロータリー財団毎年1万円寄付金（一括の方は10,000円、分割の方は2,500円）を1月12日に銀行口座より引き落とさせて頂きます。
- ・2021年1月7日（木）予定の**新年例会は中止です。**
- ・各委員会委員長は上期事業報告と下期事業計画を1月12日（火）までに事務局へ提出してください。

**出席報告** 会員数54名 内出席免除15名 出席者29名 事前メーカーキャップ3名 出席率69.57%

**ニコニコボックス**

藤澤洋二・小松献臣 東京南RC 兎束俊之様ようこそ伊那RCへ。先日の当クラブ60周年記念式典の際には大変お世話になりました。

**クラブフォーラム** 疾病予防と治療月間

卓話 神山公秀会員

演題「新型コロナウイルスの現況と対策」

新型コロナは正式には covid-19 といわれています。コロナの co、ウイルスの vi、ディーズの d、2019年に発生ということで19です。

従来型のコロナウイルスは普通のいわゆる風邪の原因になります。風邪の10から15%が従来型のコロナウイルスの感染です。さらにインフルエンザもありますが、インフルエンザは、特効薬ができていてだいぶ抑えられています。コロナの由来ですが、ウイルスに突起がついていて、それが王冠に見えるということで、



ギリシャ語の王冠（コロナ）から来ています。

ウイルスは細菌の 50 分の 1 の大きさ、通常のマスクでは通ってしまう大きさです。普通の顕微鏡や工学顕微鏡でも見る事ができない、電子顕微鏡でようやく見える大きさです。ウイルスは同じ種類の動物から動物へ感染するのが普通ですが、突然変異を起こすと、動物から人間に感染し、人間から人間に感染するようになります。それが今回の新型コロナウイルスということです。従来型のコロナウイルスとは全く違い、人間は新型コロナウイルスに対する免疫力は 0 です。そのため、こんなに伝播力があります。50 分の 1 しかない理由は、RNA という遺伝子を持っているだけで、細胞がないのです。繁殖しようとしたら、人間の肺の奥に行き、細胞を住居にしてそれで繁殖するというのが新型コロナウイルスの特徴になります。今まで、SARS や MARS というのを聞いたことがあると思いますが、実は今回の新型コロナウイルスの方が、肺にものすごい衝撃を与えるということがはっきりしています。SARS や MARS の方が死者数はものすごく多いので、その点ではまだいいかと思っています。

厚労省によると、12 月 9 日時点で、感染者数が世界中で約 6800 万人、死亡者が約 16 万人、日本では 12 月 8 日時点で、感染者数が 16 万 3929 人、死亡者数が 2382 人となっています。長野県では、感染者数 863 人、上伊那は 62 人。上伊那は、ここ 3 日は 0 人なので、ちょっとホッとしています。

新型コロナウイルスが、怖いのは肺炎になりやすいというところです。後、注意が必要なのが、人間には免疫がありますが、それが強くなってしまふサイトカインストームというのがあります。よくハチに 2 回刺されると、2 度目は反応が強くなって倒れたりすることがありますが、そのことです。そのサイトカインストームが起こるから重症者が出るということがはっきりしてきました。

調べたところ、発症から 1 週間で自然に治る人が約 80%、発症から 10 日から 2 週間かかるような重症者が約 20%、人工呼吸を使用しないといけない人が約 2、3%です。マスクというのは嫌かと思いますが、マスクしないで 15 分間会話したら相手が感染者なら濃厚接触者になります。

PCR という検査を受けなければならないのは、厚労省の一番新しい発表では、息苦しい、強い倦

怠感、味覚臭覚異常、37 度 5 分以上の熱が 4 日以上続く、発熱や咳等の軽い症状でも 4 日以上続く場合、高齢者や持病がある人は 4 日以上症状が続く等とされています。PCR 検査は、現在、保険適用ができるようになったのは、医師が必要と判断すれば、1 万 8000 円の 1 割、2 割で受けられます。

人間には、中和抗体というのがありますが、名古屋市立大学で大規模調査した結果、感染者に中和抗体ができると半年は再感染しないというデータが出ました。

感染者は、いつから感染させるようになるかということですが、感染力が一番強いのは、発症する 2 日前からです。感染者本人も気づいていない時点で、そこから 1 週間は感染力が強いといわれています。10 日という学者もいます。だいたい 1 週間から 2 週間は感染力があるということです。例えばトランプ大統領がやって治ったという治療薬がありますが、治療もだいぶ確立されてきています。

悪いニュースですが、後遺症が 1、2 年続くというのがあります。だるさとか脱毛とか、まだ研究段階のようです。

寒くなって免疫力が低下し、さらに季節性のインフルエンザも流行します。それもありマスク着用、手洗い、3 密を避ける、1 日数回の換気、この 4 つを常識として徹底する必要があります。本郷先生からもお願いします。

#### 本郷一博会員

強調したいところを 2、3 補足します。インフルエンザと違って、発症前から感染力があるのが非常に怖い。そのために、マスクは必須です。感染は接触と飛沫と言われています。皮膚について感染するわけではなく、粘膜から感染します。手を目や口や鼻等の粘膜に持っていかないことも大切です。ウイルスはマスクを通ってしましますが、ウイルスだけで飛んでいくことはなく、唾液等の飛沫について飛んでいきますからそれは抑えられます。マスクは人に移さないという意味で非常に意味があります。また、マスクは人から自分の感染というのものもある程度は防げます。マスクをして、手洗い、口に手を持っていかない、食事の時は静かに食べるということが大切です。

幸い 3 日間感染者が出ていませんが、それで終わるという訳にはいかないと思いますので、ぜひ、自分の身を守るということをお願いします。

